

人と猫の共生する まちを目指して

近年、猫を迎える家庭が増える一方で、飼い主のいない猫の増加によるふん尿などの被害や、畑を荒らされたり車に傷をつけられたりするなど、猫を原因とするトラブルも問題となっています。

また、中津川市を含む恵那保健所管内で引き取る猫の数も県内で3番目に多く、そのうちの半数近くが譲渡されることなく殺処分されています。

岐阜県内保健所 猫の引取り数



市では、飼い主のいない猫の繁殖を防ぎ、生まれた命を保護し飼い主へとつなぐことで、市民にとっても猫にとっても暮らしやすい「人と猫の共生するまち」を目指しています。

政策推進課 (☎内線 384)



人と猫の 共生推進事業補助金

飼い主のいない猫を減らすために、動物愛護団体の保護・譲渡活動を支援しています。

市内に飼養施設のある団体や、市内で地域猫活動やTNR活動※をされている団体の方は活用をご検討ください。

※飼い主のいない猫を捕獲し、不妊手術または去勢手術を行い、生息していた場所に放す活動

- 予算の範囲内で補助

詳しくはこちらをご覧ください。



猫の不妊去勢手術支援事業補助金

市内の猫の不妊去勢手術にかかった金額の一部を補助します。

1匹あたり補助上限額 メス6千円、オス4千円

申請方法 手術後、動物病院から手術の証明書およびお支払いの領収書・明細書を受け取り、政策推進課もしくはお近くの各事務所までご申請ください。

- 予算の範囲内で補助
 - 領収日の年度内(3月31日まで)に補助金を申請(年度をまたいだ申請は受付不可)
 - 申請には「領収書」に加えて不妊去勢手術の金額がわかる「診療明細書」が必要
- 詳しくはこちらをご覧ください。



子猫のミルクボランティアに登録しませんか

岐阜県では、離乳前の子猫を新しい飼い主さんに譲渡できる月齢(約2~4週齢から2カ月齢)までご家庭で育てる「ミルクボランティア」を募集しています。

主な活動内容

- 3~4時間おきの授乳または離乳食の給餌
- 排せつの補助
- 毎日の健康観察と成長の記録
- 社会化のためのふれあいや遊び

登録前に育て方の研修を受けていただき、預かっている中で心配なことがあれば動物愛護センターなどのアドバイスを受けられます。

☎岐阜県健康福祉部生活衛生課 (☎058-272-1986)

